

# 部分床義歯補綴学Ⅱ

責任者名：萩原 芳幸(歯科補綴学Ⅱ 教授)

学期：後期

対象学年：4年

授業形式等：講義

## ◆担当教員

萩原 芳幸(歯科補綴学Ⅱ 教授)

月村 直樹(歯科補綴学Ⅱ 准教授)

大谷 賢二(歯科補綴学Ⅱ 専任講師)

大山 哲生(歯科補綴学Ⅱ 専任講師)

秋田 大輔(歯科補綴学Ⅱ 専任講師)

安田 裕康(歯科補綴学Ⅱ 助教)

## ◆一般目標 (GIO)

歯列の部分欠損に対する治療法の一つとして部分床義歯を選択するために、補綴治療としての臨床的意義と方法を理解する。

次に部分床義歯の製作方法について理解し、場合によって用いられる特殊な義歯やアタッチメントについても理解する。

## ◆到達目標 (SBO s)

- ・部分床義歯の設計原則を述べることができる。
- ・部分床義歯の治療過程において、診療室と技工室で行うことを列挙できる。
- ・部分床義歯に用いられる材料について説明できる。

## ◆評価方法

後期は定期試験(50%)と10月21日に実施する平常試験(30%)ならびに毎回授業時に行う小テスト(20%)で評価する。毎回実施する小テストのフィードバックについては、解説資料を配布する。平常試験のフィードバックについては、試験の次回の講義で行う。

## ◆オフィス・アワー

担当教員	対応時間・場所など	メールアドレス・連絡先	備考
萩原 芳幸	木曜日 18:00~19:00 歯科補綴学第Ⅱ講座医局	hagiwara.yoshiyuki@nihon-u.ac.jp	
月村 直樹	木曜日 18:00~19:00 歯科補綴学第Ⅱ講座医局	tsukimura.naoki@nihon-u.ac.jp	
大谷 賢二	木曜日 18:00~19:00 歯科補綴学第Ⅱ講座医局	ootani.kenji@nihon-u.ac.jp	

大山 哲生	木曜日 18:00~19:00 歯科補綴学第II講座医局	ohyama.tetsuo@nihon-u.ac.jp	
秋田 大輔	木曜日 18:00~19:00 歯科補綴学第II講座医局	akita.daisuke10@nihon-u.ac.jp	
安田 裕康	木曜日 18:00~19:00 歯科補綴学第II講座医局	yasuda.hiroyasu@nihon-u.ac.jp	

#### ◆授業の方法

スライドを用いて授業を行う。講義後に小テストを毎回行う。

【実務経験】萩原芳幸：現在、在職している日本大学歯学部附属歯科病院局部床義歯科での30年以上に渡る経験等の話も交えながら、歯科臨床現場において本教科で学ぶ内容の理論や手技がいかに実際に活かされるかについて基礎全般を中心に教育したいと考えています。

月村直樹：現在、在職している日本大学歯学部附属歯科病院局部床義歯科での30年以上に渡る経験等の話も交えながら、歯科臨床現場において本教科で学ぶ内容の理論や手技がいかに実際に活かされるかについて基礎全般を中心に、特にスポーツ歯科についても教育したいと考えています。

大谷賢二：現在、在職している日本大学歯学部附属歯科病院局部床義歯科での30年以上の経験等の話も交えながら、歯科臨床現場において本教科で学ぶ内容の理論や手技、特に義歯が破折した場合の修理法やその問題点について教育したいと考えています。

大山哲生：現在、在職している日本大学歯学部附属歯科病院局部床義歯科での30年近くの経験等の話も交えながら、歯科臨床現場において本教科で学ぶ内容の理論や手技、特に顎顔面補綴など多岐にわたる補綴の重要性について教育したいと考えています。

秋田大輔：現在、在職している日本大学歯学部附属歯科病院局部床義歯科での経験等の話も交えながら、歯科臨床現場において本教科で学ぶ内容の理論や手技、特に人工歯の選択や排列方法について理解させることを考えています。

安田裕康：現在、在職している日本大学歯学部附属歯科病院局部床義歯科での経験等の話も交えながら、歯科臨床現場において本教科で学ぶ内容の理論や手技について事細かに理解させたいと考えています。

#### ◆教材(教科書、参考図書、プリント等)

種別	図書名	著者名	出版社名	発行年
教科書	スタンダードパーシャルデンチャー補綴学	藍 稔, 五十嵐順正 編	学建書院	2016
配布プリント				
参考書	最新歯科技工士教本 有床義歯技工学	全国歯科技工士教育協議会	医歯薬出版	2018
参考書	歯科補綴マニュアル	新谷明彦, 石上友彦, 森戸光彦	南山堂	2006

参考書	パーシャルデンチャーテクニク	五十嵐順正, 石上友彦, 大久保力廣, 岡崎定司, 馬場一美, 横山敏郎	医歯薬出版	2013
参考書	要説スポーツ歯科医学	石上恵一, 上野俊明, 川原美佐雄, 前田芳信, 安井利一編集	医学情報社	2015

#### ◆DP・CP

コンピテンス 4：歯科医学および関連領域の知識学習アウトカム

コンピテンス：4-4, 4-5, 4-6, 4-8

対応するディプロマ・ポリシー：DP1, DP4, DP5

コンピテンス 5：医療の実践

コンピテンス：5-2, 5-3, 5-4,

対応するディプロマ・ポリシー：DP1, DP4, DP5

#### ◆準備学習(予習・復習)

予習については、必ず事前に教科書を読んで、授業内容の目的を理解しておく。毎回フィードバックとして小テストの結果についての解説資料を配布するので、その内容を各自復習して理解度を深める。

#### ◆準備学習時間

各々授業時間の2倍相当を充てて予習と復習を行うこと。

#### ◆全学年を通しての関連教科

4年生前期総義歯補綴学Ⅰ, 後期総義歯補綴学Ⅱ, 4年生前期架橋義歯補綴学, 4年生後期固定性義歯補綴学, 4年生後期顎機能分析学, 4年生顎機能治療学, 4年生後期顎機能分析演習

#### ◆予定表

回	クラス	月日	時間	学習項目	学修到達目標	担当	コアカリキュラム
1		9.14	5	1. 連結装置の機能と義歯床の要件 (教)pp.81-86 (教)pp.121-122, 128 授業後の小テスト	・大連結子の種類や機能について述べるができる。 ・連結子の形態と製作方法について述べるができる。 ・義歯床の役割や要件を説明できる。	萩原 芳幸	E-3-4)-(2) 可撤性義歯(部分床義歯、全部床義歯) ⑦ 歯の欠損した歯列での下顎位・下顎運動の記録法を説明できる。⑧ 調節性咬合器

							の基本的操作方法、フェイスボウトランスファー、チェックバイト法を説明できる。⑩可撤性義歯の咬合様式とその意義を説明できる。
2		9.21	5	2. 金属床義歯 (教)pp.90-91,pp.168-174 授業後の小テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金属床義歯の利点, 特徴およびメタルフレームの製作法について述べることができる。</li> <li>・金属床義歯製作の臨床手順を説明できる。</li> </ul>	大谷 賢二	E-3-4)-(2) 可撤性義歯(部分床義歯、全部床義歯) ⑨人工歯の選択を説明できる。
3		9.28	5	3. 人工歯の種類, 特徴および排列法 (教)pp.175-181 授業後の小テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人工歯の排列は, 咀嚼機能の回復に大きな影響を与えるので, その基本的知識および排列法について述べることができる。</li> <li>・人工歯の種類について列挙できる。</li> </ul>	秋田 大輔	E-3-4)-(2) 可撤性義歯(部分床義歯、全部床義歯) ⑫可撤性義歯の製作過程を説明できる。
4		10.12	5	4. 歯肉形成と義歯研磨面 (教)pp.181-183 pp.182-183 授業後の小テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯肉形成を行う意義とその形成法を説明できる。</li> <li>・デンチャースペースについて述べることができる。</li> </ul>	秋田 大輔	E-3-4)-(2) 可撤性義歯(部分床義歯、全部床義歯) ③可撤性義歯の特徴と適応症を説明できる。
5		10.19	5	5. 部分床義歯の咬合 (教)pp.151-166	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般的な下顎運動について説明できる。</li> <li>・部分床義歯における咬合を説明で</li> </ul>	萩原 芳幸	E-3-4)-(2) 可撤性義歯(部分床義歯、全

				授業後の小テスト	きる。		部床義歯) ⑬ 可撤性義歯の装着、調整を説明できる。
		10.21	3	平常試験 *土曜日	・今までの授業の範囲について理解して説明ができる。	萩原 芳幸	E-3-4)-(2) 可撤性義歯(部分床義歯、全部床義歯) ② 可撤性義歯の種類、目的及び意義を説明できる。 ③可撤性義歯の特徴と適応症を説明できる。
6		10.26	5	6. 平常試験の解説	・今までの授業の範囲について理解して説明ができる。	秋田 大輔	E-3-4)-(2) 可撤性義歯(部分床義歯、全部床義歯) ① 歯の欠損、顎骨・顔面の欠損に伴う障害の種類と病態を説明できる。
7		11.2	5	7. 部分床義歯の装着と調整 (教)pp.191-195 授業後の小テスト	・部分床義歯の機能を十分発揮するため、装着時および装着後の調整項目を知り、適正に調整できる方法について説明できる。 ・義歯によって回復された機能および形態を永く保持させるための定期検診の必要性および患者の術後管理の重要性を知り、その具体策と実践法について説明できる。	秋田 大輔	E-3-4)-(2) 可撤性義歯(部分床義歯、全部床義歯) ⑭ 可撤性義歯のメンテナンス、リライン及び修理を説明できる。
8		11.9	5	8. 部分床義歯装着後の対応 (教)pp.197-200 授業後の小テスト	・口腔内の残存組織は常に変化を起こす。その変化によって義歯は不適合となるが、そのまま放置しておくと種々の障害および義歯自体の破損	秋田 大輔	E-3-4)-(2) 可撤性義歯(部分床義歯、全部床義歯) ②

					も起こるので、その内容および対応について述べるができる。 ・生体の変化, 義歯の変化について説明できる。		可撤性義歯の種類、目的及び意義を説明できる。③可撤性義歯の特徴と適応症を説明できる。
9		11.16	5	9. 義歯修理, その他の義歯 (即時義歯, 治療用義歯等) (教)pp.208-214, 授業後の小テスト	・義歯の修理法を述べるができる。 ・義歯破損の原因について述べるができる。 ・種々の目的を持つ義歯について述べるができる。	大谷 賢二	E-3-4)-(2) 可撤性義歯 (部分床義歯, 全部床義歯) ①歯の欠損、顎骨・顔面の欠損に伴う障害の種類と病態を説明できる。②可撤性義歯の種類、目的及び意義を説明できる。③可撤性義歯の特徴と適応症を説明できる。
10		11.23	5	10. 部分床義歯の維持機構 (アタッチメントの特徴) (教)pp.75-78 授業後の小テスト	・アタッチメントの分類, 適応症, 製作法などについて述べるができる。 ・アタッチメントの長所, 短所を列挙できる。 ・磁性アタッチメントについて述べるができる。 ・テレスコープ冠 (コーヌスクローネ) について説明できる。	月村 直樹	E-3-4)-(2) 可撤性義歯 (部分床義歯, 全部床義歯) ②可撤性義歯の種類、目的及び意義を説明できる。③可撤性義歯の特徴と適応症を説明できる。
11		11.30	5	11. オーバーデンチャー (教)pp.215-216 授業後の小テスト	・オーバーデンチャーの特徴を列挙できる。 ・オーバーデンチャーの利点, 欠点を列挙できる。 ・マグネットデンチャーの特徴を述	月村 直樹	E-3-4)-(3) デンタルインプラント ①デンタルインプラントの種

					べることができる。		類、特徴、目的及び意義を説明できる。 ④デンタルインプラントの治療計画、治療手順を説明できる。
12		12.7	5	12. 顎顔面補綴 授業後の小テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顎顔面補綴の概要を述べることができる。</li> <li>・顎義歯の目的について述べるができる。</li> </ul>	大山 哲生	E-2-4)-(11) 口腔・顎顔面領域の機能障害 ①咬合異常による障害と咀嚼障害の原因、診察、検査、診断及び治療方針を説明できる。 E-2-4)-(2) 外傷 ①外傷の種類、特徴及び治癒過程を説明できる。 ②外傷の治療方針（治療の優先順位）を説明できる。
13		12.14	5	13. 顎顔面補綴 授業後の小テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顔面補綴の概要を説明できる。</li> <li>・顎顔面補綴の上下顎の装置を説明できる。</li> </ul>	大山 哲生	E-3-4)-(2) 可撤性義歯（部分床義歯、全部床義歯） ①歯の欠損、顎骨・顔面の欠損に伴う障害の種類と病態を説明できる。 ②可撤性義歯の種類、目的及び意義を説明できる。 ③可撤性

							義歯の特徴と適応症を説明できる。
14		12.21	5	14. スポーツ歯科医学 授業後の小テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ歯科の概要を述べることができる。</li> <li>・口腔内外の外傷に対してマウスガードの有効性について説明できる。</li> </ul>	月村 直樹	E-3-4)-(2) 可撤性義歯（部分床義歯、全部床義歯）① 歯の欠損、顎骨・顔面の欠損に伴う障害の種類と病態を説明できる。②可撤性義歯の種類、目的及び意義を説明できる。③可撤性義歯の特徴と適応症を説明できる。
15		1.11	5	15. 総括 1年間の授業の総括	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年間の授業の総復習行い、部分床義歯装着までの流れ、歯の欠損に対する部分床義歯の役割について詳細に説明できる。</li> </ul>	萩原 芳幸	E-3-4)-(2) 可撤性義歯（部分床義歯、全部床義歯）① 歯の欠損、顎骨・顔面の欠損に伴う障害の種類と病態を説明できる。②可撤性義歯の種類、目的及び意義を説明できる。③可撤性義歯の特徴と適応症を説明できる。





## 担当グループ一覧表

グループ名	教員コード	教員名
補綴II	1006	萩原 芳幸
	1195	大谷 賢二
	1206	月村 直樹
	1239	大山 哲生
	2696	秋田 大輔
	2969	安田 裕康

